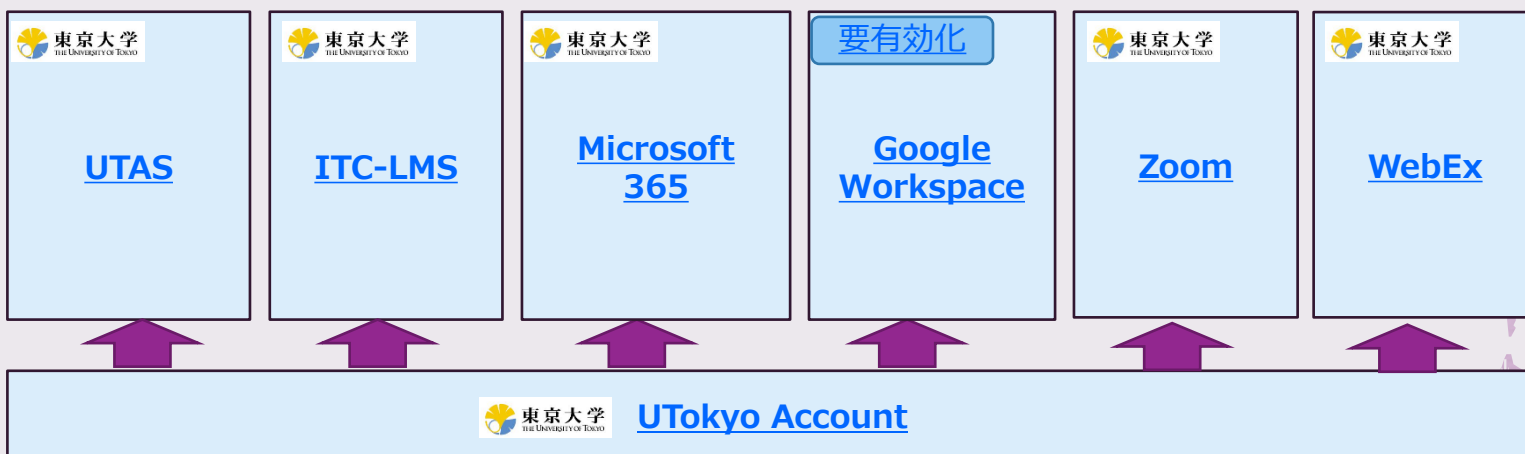


授業に必要なICTシステムの概要

情報基盤センター 田浦健次郎

授業関連ICTシステム概要

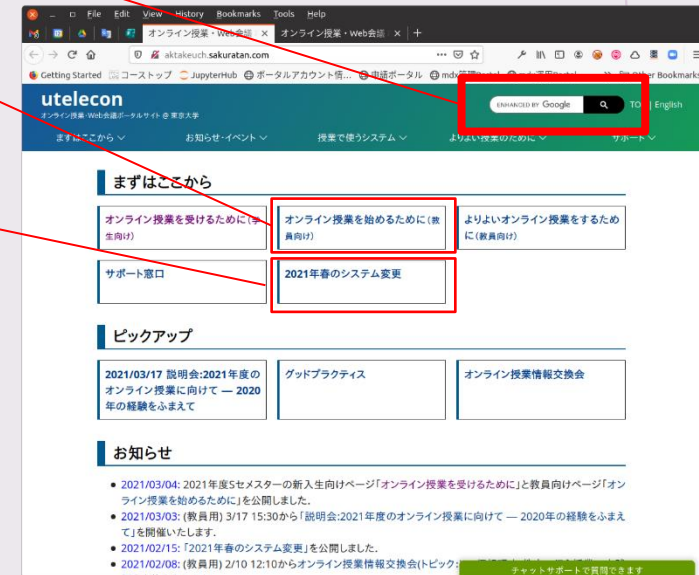
- ◆ Google以外はUTokyo Accountだけで使える
- ◆ = 認証の統一・連携（シングルサインオン、Single Sign-On, SSO）



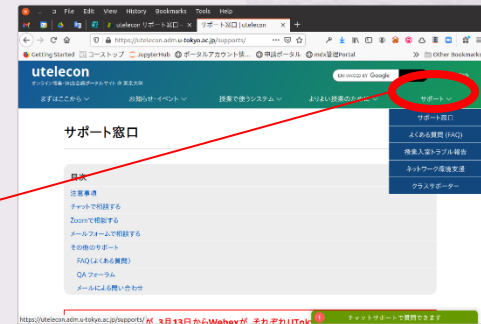
疑問?

⇒まずはuteleconをご覧ください

- ◆ 様々な情報を <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/> へ集約しています
- ◆ 特定の疑問は検索ボックスで
- ◆ 初めての先生必見
- ◆ 最近（2021春）の変更



質問? サポート窓口



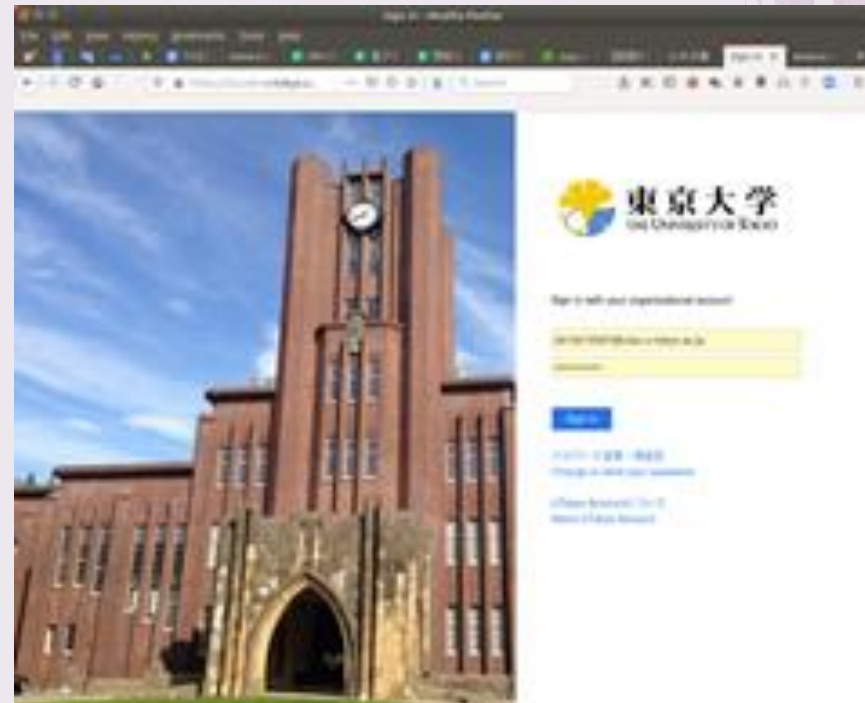
- ◆ チャット, フォーム, フォーラムで質問できます
- ◆ 学生サポーターが活躍しています
 - ◆ 内容上, 学生への相談が適切でない場合, フォームで「教職員による対応希望」にチェック(※)

以降の内容

- ◆ UTokyo Account
- ◆ UTASとITC-LMS（柴山）
- ◆ Microsoft 365とGoogle Workspace
- ◆ ZoomとWebEx

UTokyo Account

- ◆ 「はじめにUTokyo Accountありき」
- ◆ どこかにサインインしようとしてこの画面になったらそれはUTokyo Accountでサインイン（SSO）しようとしている印
- ◆ 通称「安田講堂」
 - ◆ — 画面
 - ◆ — に飛ばされる
 - ◆ スマホだと安田講堂の絵は出ませんが



UTokyo Accountの正体(1)

◆ 数字10桁です

- ◆ 2519285617 みたいな
- ◆ 10桁は常勤教職員の場合、職員証に書かれています



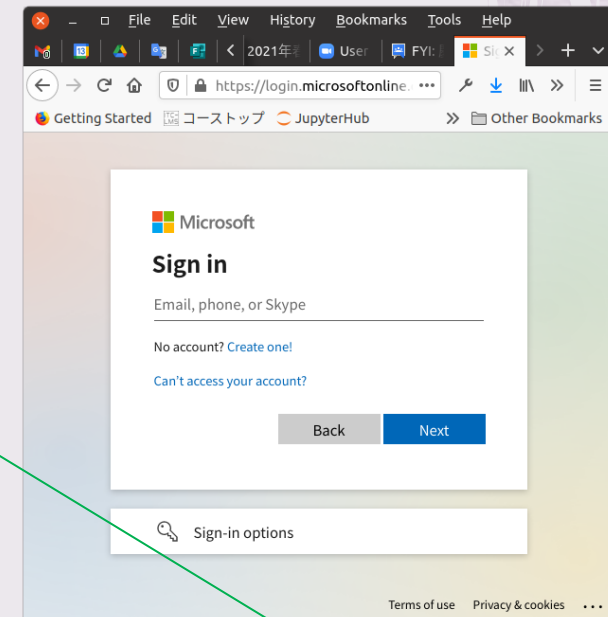
UTokyo Accountの正体(2)

- ◆ 実は正式には

- ◆ 10桁@utac.u-tokyo.ac.jp

- ◆ @以降が必要なとき

- ◆ Microsoftのような、「東大外も対象のサービス」にサインインするときのように「自分は東大のアカウントを使います」と明示しなくてはならないとき



ちなみにutokyo accountの略

非常勤の場合

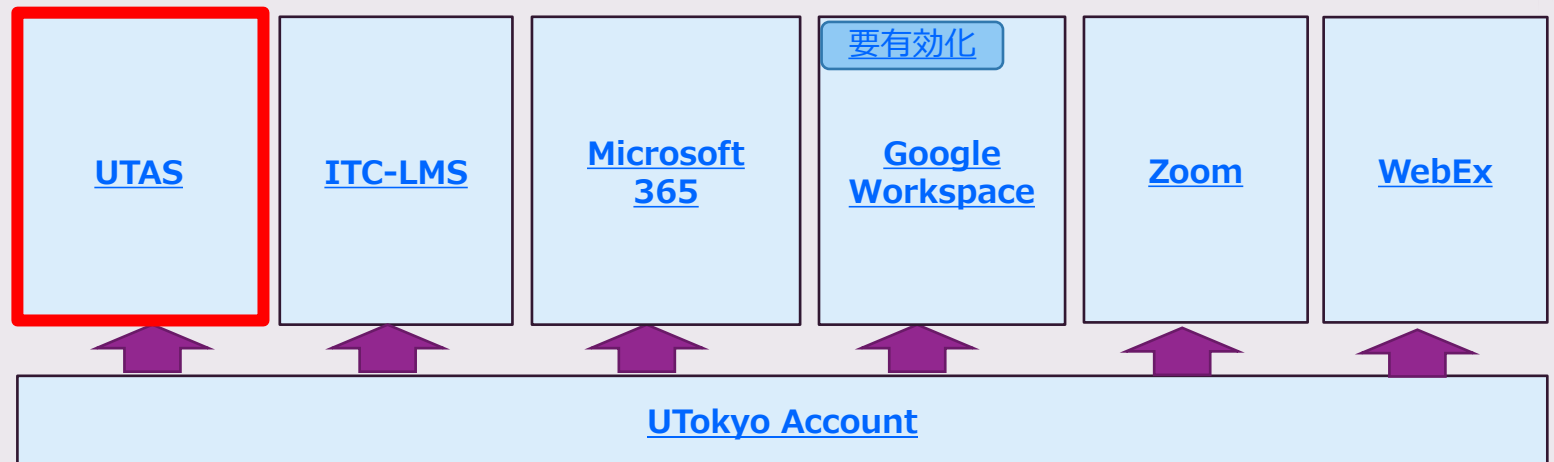
- ◆ 常勤・非常勤問わず、授業に必要なならば割り当てるのが基本です
- ◆ 非常勤（又はアレンジご担当）の先生へ：必要なのに割り当てられていないということがあったら、事務へご連絡ください
 - ◆ 必要な例：シラバス登録、成績をつける、LMSで課題を出す、Zoom授業をホストする、etc.
 - ◆ 不要な例：ホストの先生に招かれてゲスト講演をする（だけ）
- ◆ 専攻・部局事務のみなさま：必要な先生には割り当てるようお願いします

新入生への発行

◆ 研究科・専攻事務の皆様

- ◆ 秋学期からの新入生がUTAS, ITC-LMS, Zoomなどの利用準備ができるよう、UTokyo Accountの早めの発行と通知をお願いします

UTAS





UTAS

◆ 学務システム

◆ ログイン

◆ <https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/>

◆ UTokyo Account で

◆ 教員

◆ シラバス登録

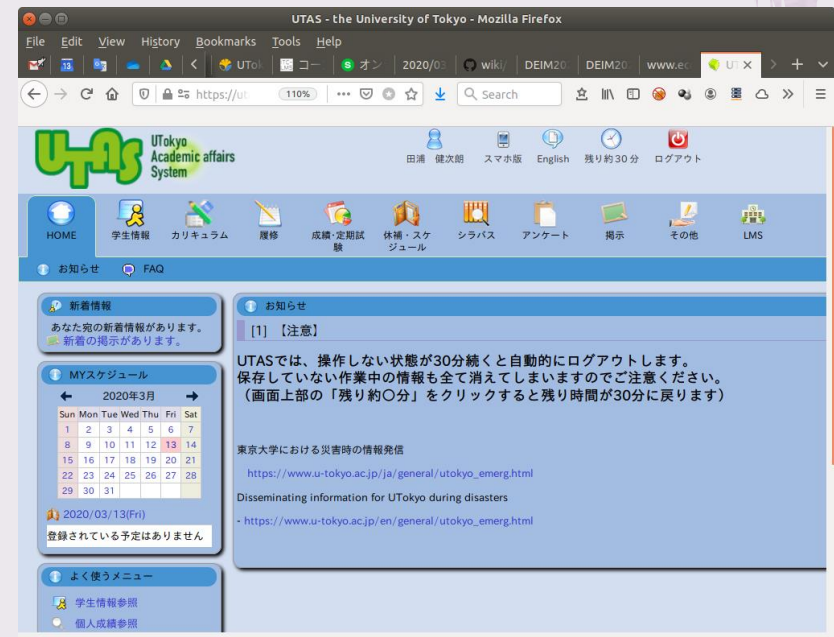
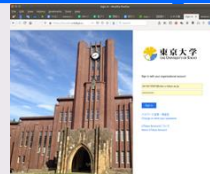
◆ 成績登録

◆ 学生

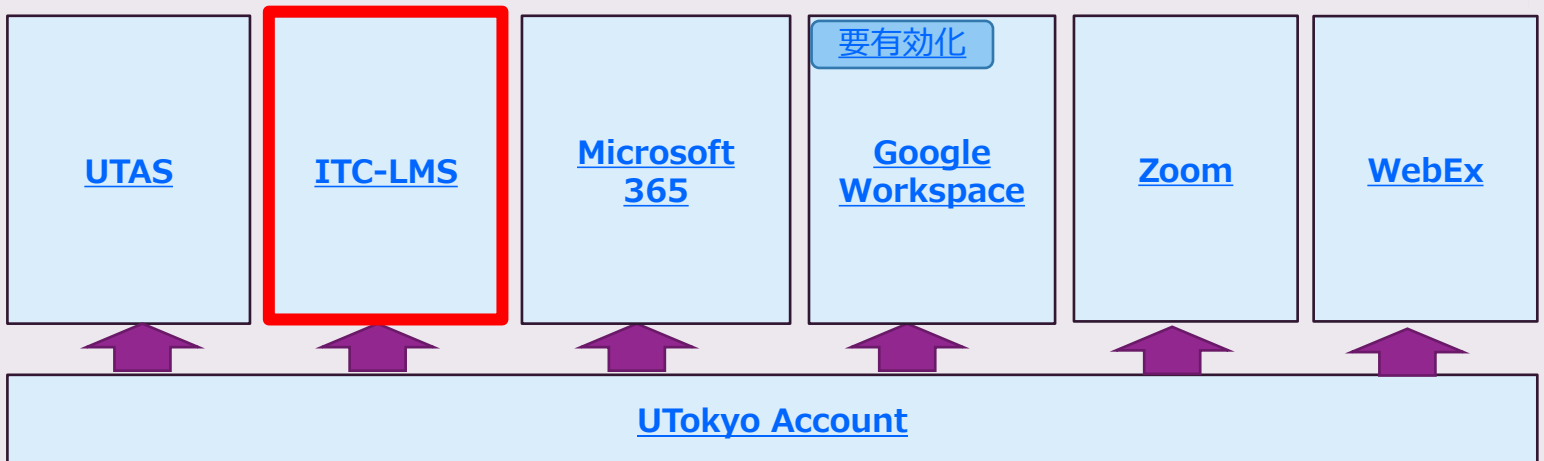
◆ シラバス検索・閲覧

◆ 履修登録

◆ 成績確認



ITC-LMS





ITC-LMS

◆ 学習管理システム

◆ ログイン

◆ <https://itc-lms.ecc.u-tokyo.ac.jp/>

◆ UTokyo Account  で

◆ 機能

◆ 出席管理

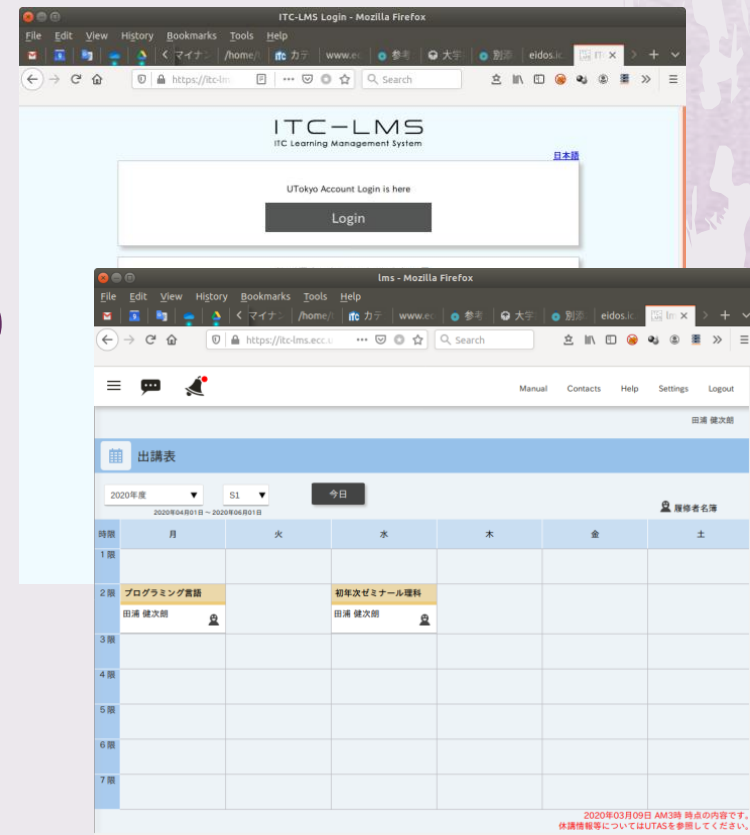
◆ 学生と教員、学生同士のやり取り

◆ 課題を出してレポート回収

◆ テスト

◆ 授業URLを知らせる

◆ 詳しくはChapter 3（柴山）で



ITC-LMS Login - Mozilla Firefox

ITC-LMS
ITC Learning Management System

UTokyo Account Login is here

Login

lms - Mozilla Firefox

Manual Contacts Help Settings Logout

出講表

2020年度 S1 今日

時間	月	火	水	木	金	土
1限						
2限	プログラミング言語 田清 健次郎		初年度ゼミナール 田清 健次郎			
3限						
4限						
5限						
6限						
7限						

2020年03月09日 AM 3時 時点の内容です。
休講情報等についてはUTASを参照してください。

Microsoft 365





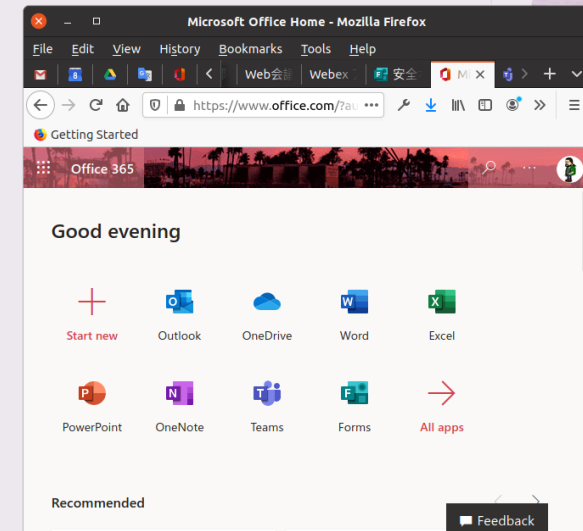
Microsoft 365

◆ サインイン (以前必要だった有効化は不要)

- ◆ <https://www.office.com/>
- ◆ UTokyo AccountでSSO

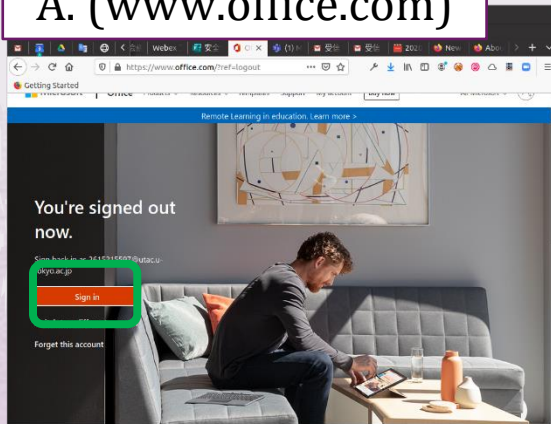
◆ 機能

- ◆ ファイル共有: OneDrive
- ◆ 文書作成: Word, Excel, PowerPoint
- ◆ アンケート: Forms
- ◆ Web会議, chat, etc.: Teams
- ◆ LMS的機能: Class Notebook



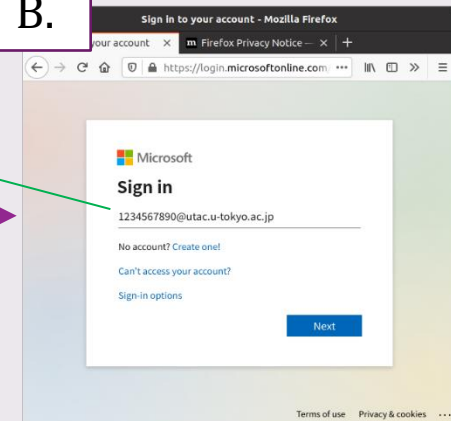
Microsoftサインイン全パターン

A. (www.office.com)



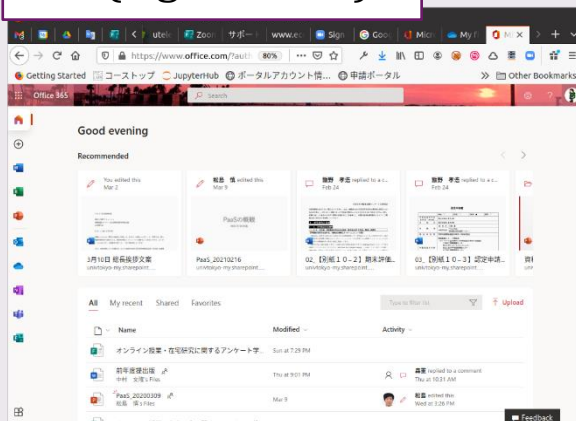
入力: ...@utac.u-tokyo.ac.jp
(所属機関を明示)

B.



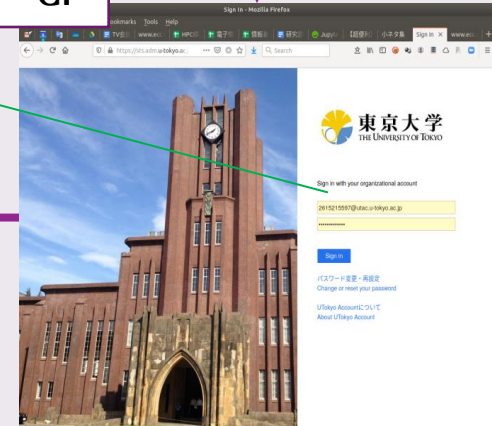
(状態によりB, Cが
スキップ)

D. (sign in成功)



入力: UTokyo Account名、
パスワード

C.



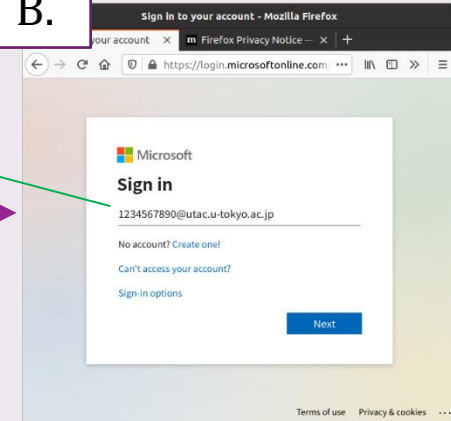
これはSSOする際の共通パターン

A. スタート

入力: <https://目的ページ/>

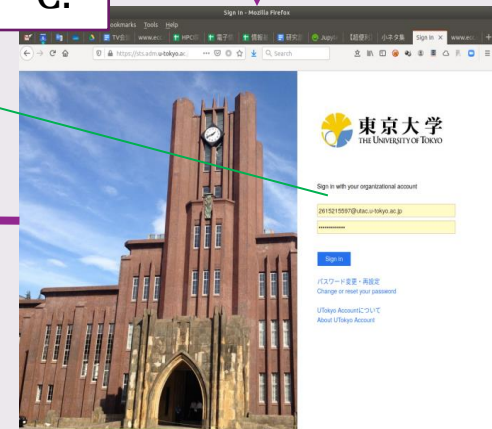
入力: ...@utac.u-tokyo.ac.jp
(所属組織を明示)

B.



(状態によりB, Cが
スキップ)

C.

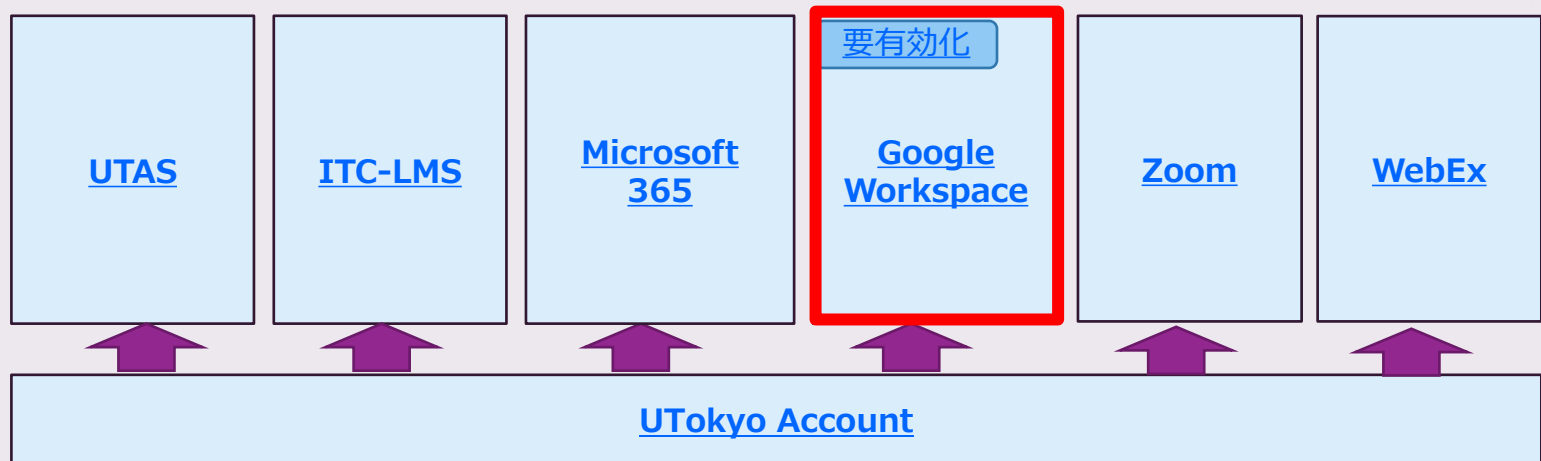


入力: UTokyo Account名、
パスワード

D. (sign in成功)

目的ページ

Google Workspace





Google Workspace

- ◆ Google Workspace ≈ 組織契約するGoogleサービス
 - ◆ 旧称 G Suite
- ◆ 本学が契約しているGoogle Workspace = ECCSクラウドメール
 - ◆ 様々なアプリが含まれるので〇〇メールという呼び方はやや誤解を招く 
- ◆ 有効化（初めての方）、パスワード変更
 - ◆ <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/oc/#google>
- ◆ サインイン
 - ◆ 方法1: 普通のGoogleページでアカウント名 xxxx@g.ecc.u-tokyo.ac.jp
 - ◆ 方法2: 専用サインインページ <https://mail.google.com/a/g.ecc.u-tokyo.ac.jp>

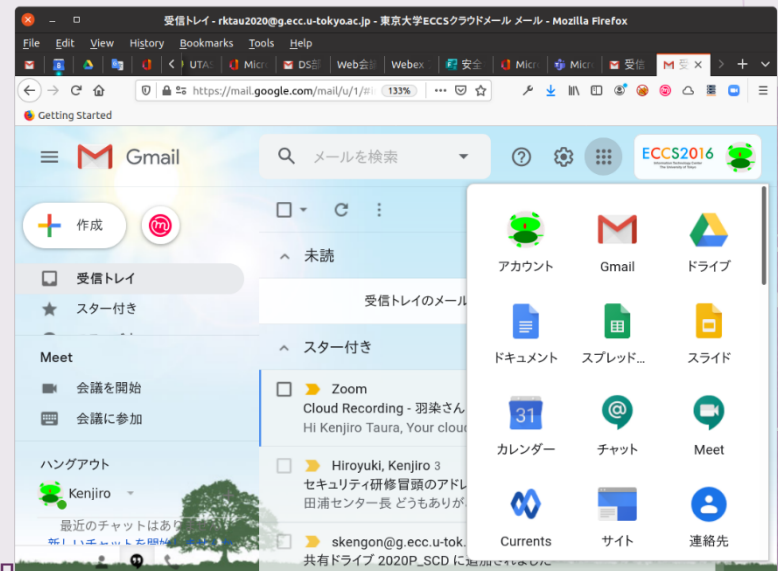


Google Workspaceサインイン時の罫

- ◆ 有効化してから実際にサインイン可能になるまで少々 **(最大1時間) お待ち**ください
 - ◆ 正確には, 毎時 (00分) に有効化がGoogleのシステムに反映されます

Google Workspace機能

- ◆ ファイル共有: Google Drive
- ◆ 文書作成: Google Document, Spreadsheet, Presentation
- ◆ アンケート: Google フォーム
- ◆ Web会議: Google Meet
- ◆ LMS的機能: Google Classroom



M と G 整理

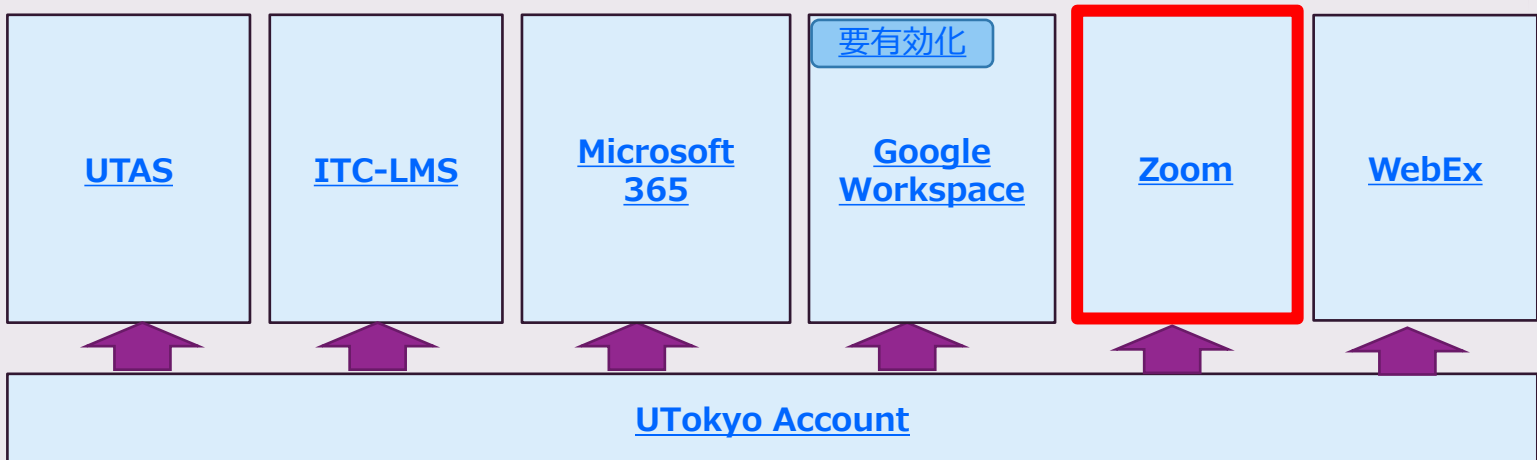
	M社	G社
ファイル共有	OneDrive	Google Drive
オフィス系ソフト	Word, Excel, PowerPoint	Google ドキュメント、スプレッドシート、スライド
Web会議	Teams（教職員のみ）	Google Meet
アンケート・クイズ	MS Forms	Google Form
LMS相当機能	Class Notebook	Google Classroom
本学アカウント	10桁@utac.u-tokyo.ac.jp	文字列@g.ecc.u-tokyo.ac.jp

- ◆ 知っておくべき大きな違いはGoogleサービスが中国からアクセスできないこと

MとG大学組織契約の存在価値

- ◆ 大学内の不特定多数の人と情報を共有
- ◆ ファイル共有を安全に、うまく使えば授業以外の業務効率化もできます
 - ◆ 共有範囲
 - ◆ 特定の人を名指しして共有
 - ◆ 組織内なら誰でも
 - ◆ 誰でも
 - ◆ 検索で見つかるか否か (Google)
 - ◆ ダウンロード可・不可

Zoom



Zoomサインイン方法1

- ◆ 東大用Zoomページ <https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/profile> にアクセス

サインイン方法1: 流れ

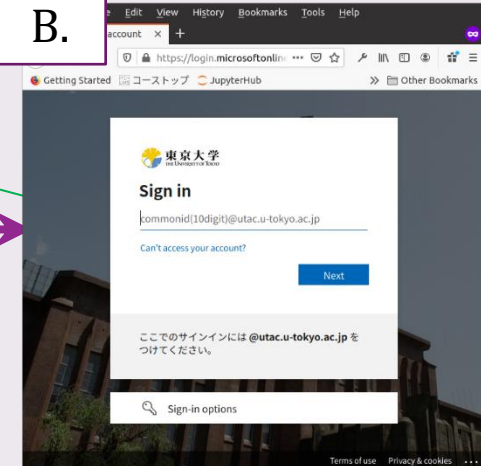
A. スタート

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/profile>

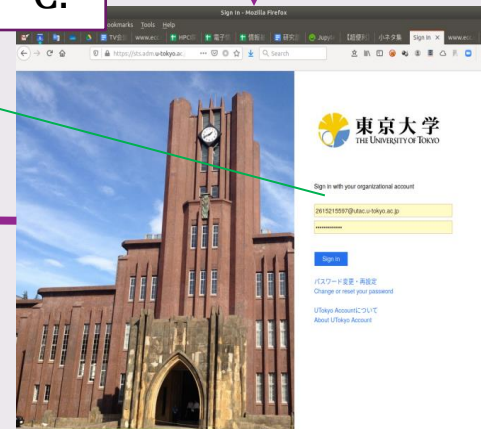
(または <https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/> → Configボタン)

入力: ...@utac.u-tokyo.ac.jp
(所属組織を明示)

B.

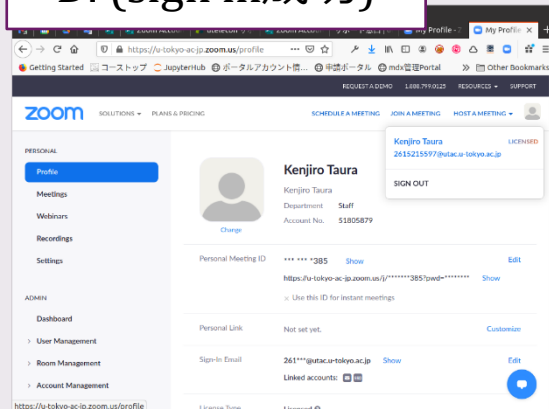


C.



入力: UTokyo Account
名、パスワード

D. (sign in成功)



2021/9/15

2021Aセメスタ説明会
<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/>

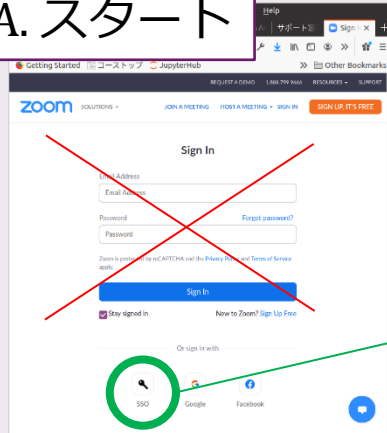
27

サインイン方法2

- ◆ Zoomページ <https://zoom.us/> (→ 必要ならばいったんsign out) → sign in → ページ下部SSOを選択
- ◆ 「会社のドメイン」に [u-tokyo-ac-jp](https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/) 入力

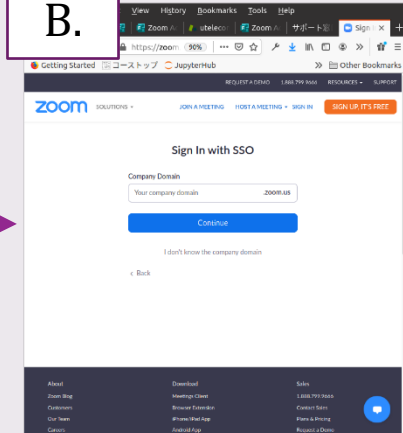
サインイン方法2: 流れ

A. スタート



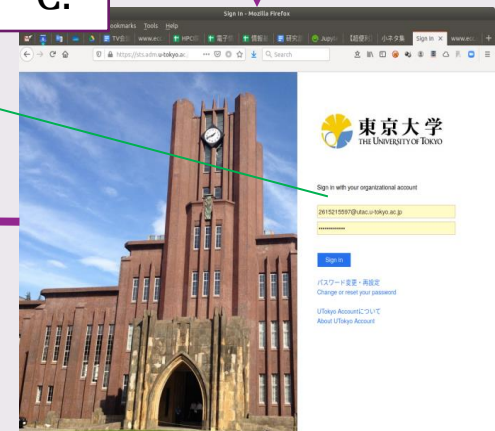
入力: 会社ドメインに **u-tokyo-ac-jp**
(所属組織を明示)

B.



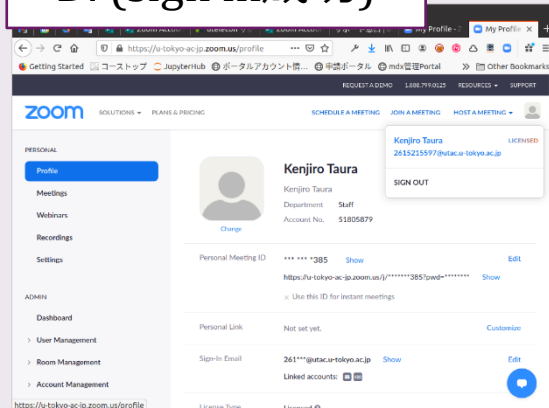
Zoom サインインページで
SSOボタンを押す

C.



入力: UTokyo Account名、
パスワード

D. (sign in成功)

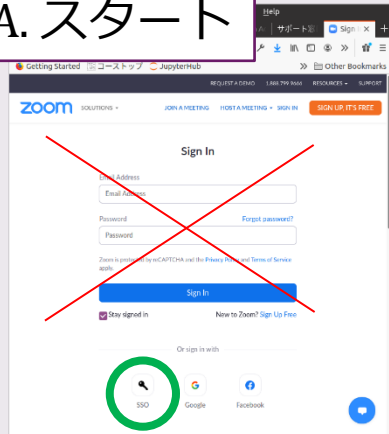


サインイン方法3

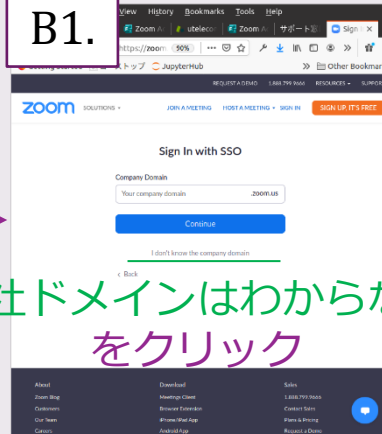
- ◆ 途中まで方法2と同じ
- ◆ 「会社のドメインを知らない」をクリック
- ◆ 「会社のEmail」に10桁@utac.u-tokyo.ac.jp

サインイン方法3: 流れ

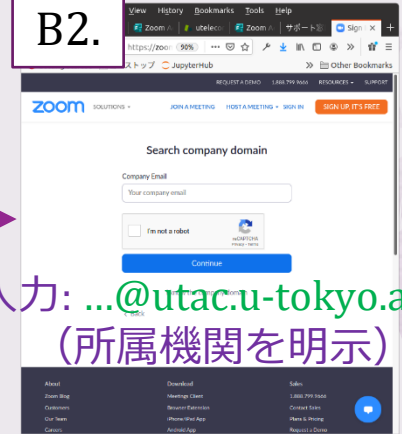
A. スタート



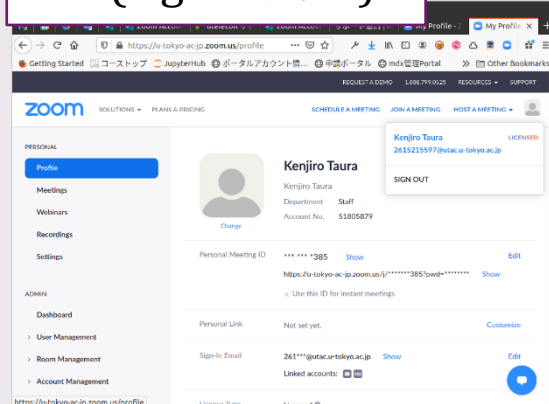
B1.



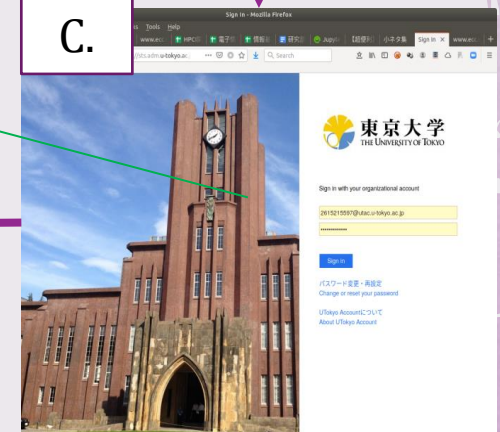
B2.



D. (sign in成功)



C.



2021/9/15

2021Aセメスタ説明会
<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/>

31

まとめ

- ◆ どのやり方も「東大のアカウントを使う」ことをどこかで示したうえでUTokyo Accountを入力
- ◆ 結局以下のどれかは覚え・打つ羽目に
 - ◆ 方法1: URL = `u-tokyo-ac-jp.zoom.us`
 - ◆ 方法2: 会社のドメイン名 = `u-tokyo-ac-jp`
 - ◆ 方法3: ユーザ名 = `10桁@utac.u-tokyo.ac.jp`
- ◆ 概念的には方法3が明確・簡単
 - ◆ UTokyo Accountはどのみち覚えるので
- ◆ 実践的には方法1 (URLをbookmark) が早い

東大におけるZoomの「正しい」 ユーザ名は10桁@utac..のみ

- ◆ 歴史的な経緯で色々なZoomユーザ名が混在しています
 - ◆ tau@g.ecc.u-tokyo.ac.jp (通称：任意@g.ecc)
 - ◆ 1234567890@g.ecc.u-tokyo.a.jp (通称：10桁@g.ecc)
 - ◆ 1234567890@utac.u-tokyo.ac.jp (通称：10桁@utac)
- ◆ 今後は 10桁@utac のみに整理していきます

自分が「正しい」ユーザ名を使っているかわからないのですが...

- ◆ 東大用Zoomページ <https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/profile> にアクセス
 - ◆ 無事サインインできて普段使っているもの（たとえば予定しているミーティングが表示できる）であればOK
 - ◆ 普段のものと違う気がするのですが...
 - ◆ 普段のもの（ミーティングスケジュールや録画など）が特段不要ならば以降こちらを使えばOK
 - ◆ これまでのユーザ名を引き継ぎたい場合 → <https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/notice/zoom-address-new>

大規模会議、ウェビナーの運用 (割り当てポリシー)

- ◆ 大規模会議（300人超え）：授業に必要な先生のアカウントには常時割り当てる

- ◆ 説明

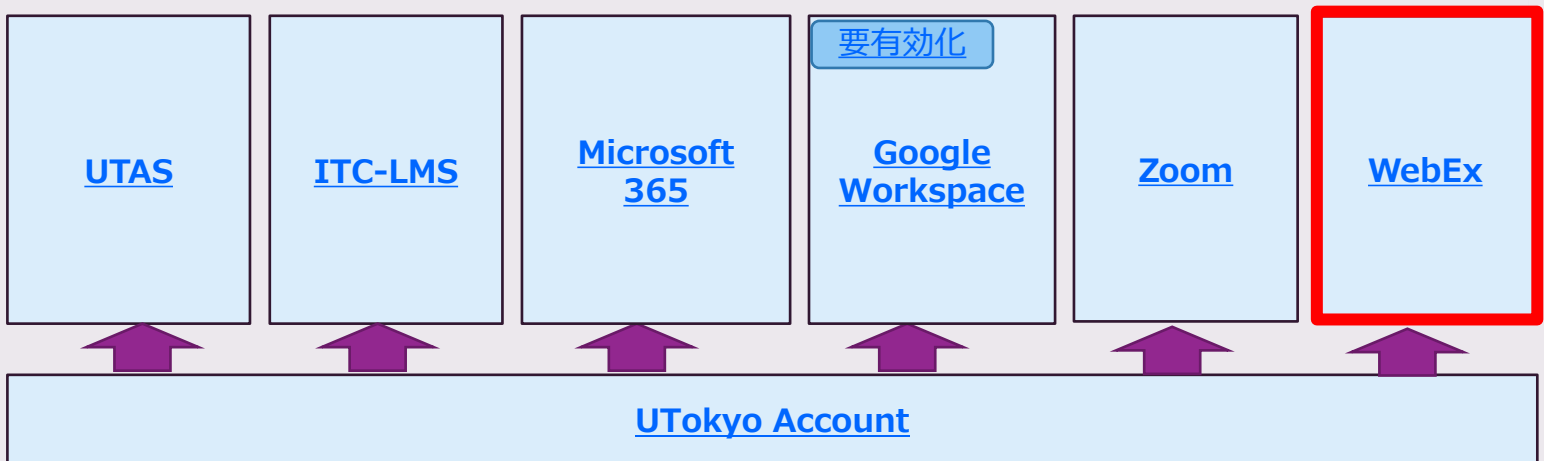
- ◆ ウェビナー：必要なイベントに、必要な期間中のみ割り当てる

- ◆ 説明

FAQ

- ◆ Zoomを授業以外のことに使ってもよいのか?
 - ◆ 授業に限定していません
 - ◆ 本学の教育研究、本学構成員としての職務のためであればOK
 - ◆ 明文化された利用規定は今後
- ◆ 大規模会議ライセンスは授業以外にも割り当ててもらえるのか?
 - ◆ ウェビナー同様一時的に割り当てます
 - ◆ Webexの利用もご検討ください

Webex





Webex

◆ サインイン

- ◆ <https://utelecon.webex.com/>
- ◆ UTokyo AccountでSSO

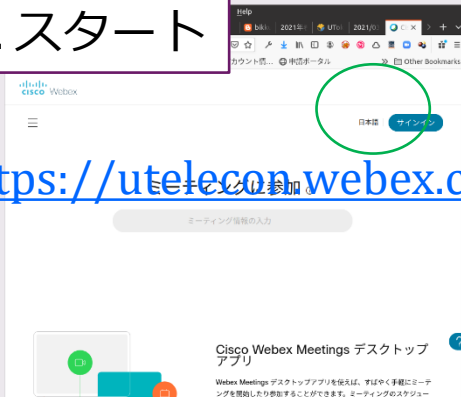
◆ 機能

- ◆ Webex Meeting (1000人まで) ≈ Zoom Meeting
- ◆ Webex Events (1000人まで) ≈ Zoom Webinar

サインイン: 流れ

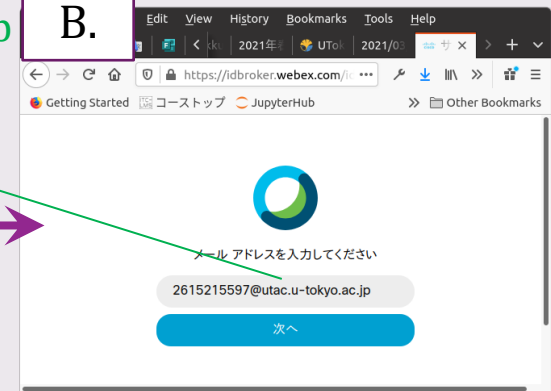
A. スタート

<https://utelecon.webex.com/>

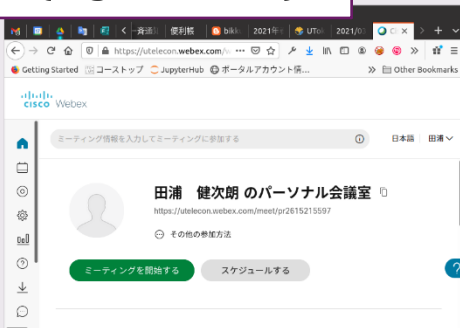


入力: 10桁@utac.u-tokyo.ac.jp
(所属組織を明示)

B.

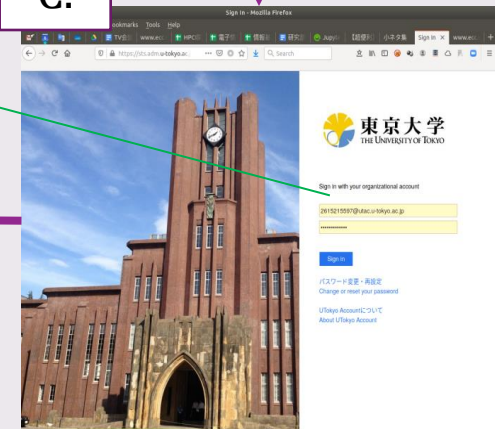


D. (sign in成功)



入力: UTokyo Account
名、パスワード

C.



Web会議比較

	Zoom	WebEx	Meet	Teams
デフォルト収容人数	300	1000	100	300
国境問題	中国でアプリ提供停止		中国から使えない	
E2E 暗号化		○		
同時に複数参加		○	○	○
待機室	○			○
手上げ	○	○		○
投票	○			

- ◆ 人数の大きい会議にはWebexもお考え下さい
- ◆ 機密性が重要な会議にもWebex（Encrypted Meeting）をお考え下さい
- ◆ Google Meetは多数同時参加できるなどの特徴がありますが、近々録画のダウンロードなどができなくなる予定です <https://support.google.com/a/answer/10037875>

Sli.do

◆ 大学アカウントならではの目玉機能は?

まとめ

- ◆ 多くのシステムがUTokyo Accountだけでつかえます
- ◆ システムごとに異なる名前やPWが不要
 - ◆ そのために @utac.u-tokyo.ac.jp を覚えろと言われるのでうれしさ半減なのはその通り
 - ◆ 使うシステムが多くなればメリット大

